

基本方針

いつも笑顔で『明るく、仲良く、楽しく』の基本方針のもと、利用者の人格尊重と安心して暮らせる生活の場づくりに努める。また、共の暮らしに相互的に関わりながら、ゆとりある生活が確保できるような環境と日常生活の援助体制の確立に努める。

運営方針

- 1 利用者ひとり一人のニーズに適したサービス計画のもと、自立性を生かした快適で安定した日常生活を送れるサービス提供に努める。
- 2 利用者の不安や孤独感を解消し、可能な限り自立した生活を続けられるように、心身機能の維持や向上を図るための、健康管理及び環境の整備に努める。
- 3 利用者とその家族及びサービス提供職員は相互に理解を深め、より良い人間関係の構築に努める。また、施設の開放等については努力し、地域社会との交流促進を図る。
- 4 地域ケアの拠点施設として、人的・物的資源を地域に役立てるよう在宅要介護者等に対する短期入所生活介護事業や通所介護事業並びに居宅介護支援の在宅サービス事業の充実に努める。
- 5 職務の特殊性と利用者の立場に立ったサービスを確立するため、介護技術と知識を高め研修を行い、施設職員としてふさわしい服務にて公平適切な利用者支援に努める。
- 6 災害の未然防止のため、常に防災意識の強化に努めるとともに、消防機関との協力体制を確立して防災管理体制の整備、防災設備・避難設備等の定期点検及び避難誘導訓練を実施するほか、不慮の事故（設備の欠陥に起因するけが等の事故、食物等による窒息事故や食中毒等）の発生防止のために万全の配慮をする。